

先山の昆虫相 (I)

堀田 久

はじめに

先山は標高わずか448 mではあるが、淡路島のほぼ中央部に位置し、淡路富士の名で島内の人々に親しまれている。頂上には淡路33ヶ所第1番の札所として知られる千光寺があり、行政上は洲本市に属している。

先山の植物は豊富で、暖地性のものが多く自生し一部に原生林が残されているなど、植物分布の上からは極めて興味深いものがあり、古くからよく調査されていたようである。しかし、昆虫類については最近まで殆ど調査されず、これまでの先山に関する昆虫の記録は筆者が1956年に「淡路島の蝶類」の中でふれたのが最初のものである。その後1958年と、1959年に若干の甲虫類についても記録したが、近年になって大野正男氏(1969年)はハムシ類36種を記録した。愛媛大学農学部昆虫学研究室のメンバー(1973年、1974年)は、本四架橋ルート上の島々の昆虫を調査し、昆虫類全般に関する目録を報告している。さらに登日邦明氏(1974年)は、蝶類35種の分布資料を公にした。

筆者と先山とのつながりは、今から30年余も前にさかのぼる。洲本中学2年の夏のこと父や兄と共に中川原の庚申堂から先山に登り、千光寺の本堂前で初めて見たアサギマダラの優美な姿が、またゴマダラチョウやジャコウアグハを初めて自分の手で採ったその時の嬉しさが、いまだに忘れられないのである。現在保有する先山産の標本で最も古いのは1946年採集のものであるが、本格的に先山の昆虫調査を始めたのは1950年からで、その頃途中で雨に降られてずぶぬれになったこと、当時担任していた志筑中学の1年生30人ほどと自転車で採集に行ったこと、生物班の生徒と夜間採集を行ない千光寺の宿坊に泊めてもらったことなど、先山に関する思い出はつきない。

その後西宮市で20年近く勤務していたため、先山へは夏休みにたまに行く程度であったが、数年前から郷里の淡路島に戻り、島内の昆虫全般について分布調査を行なうようになってから先山へは最も多く足を運んでいる。その結果は淡路昆虫同好会誌に何度か報告してきたが、同好会の創立10周年記念号発刊に当り、先山の昆虫全般についてまとめてみようと思いついた次第である。先山での調査回数こそ後述のように30回を越えているが、蝶を目的としたことが多かったのと、時期的なかたよりなどのため調査はまだまだ不十分なものである。今後の調査研究にいくらかでも役立つことを期待し、この豊かな先山の自然がいつまでも残されることを念じながら、これまでの知見について述べてみたいと思う。

本稿を草するに当り、貴重な資料をいただいた愛媛大の久松定成先生並びに東洋大の大野正男先生、常々有益な助言をいただいている登日邦明氏、また先山での採集のおり宿泊等の便宜をは

かっていたいた千光寺の方々と、西茶屋の^{まかて}先山さんに厚くお礼を申し上げます。

調 査 期 日

1946年8月17日
1947年9月1日
1949年8月4日
1950年8月10日、8月16日
1951年6月17日、7月23日、8月7日~8日
1952年8月3日、8月12日~13日、10月3日
1953年8月13日~14日
1955年8月14日
1958年8月8日
1965年8月11日
1970年8月8日~9日
1973年4月29日、6月3日(午後)、6月24日(午後)、9月15日
1974年4月29日、6月9日(午後)、8月3日、9月30日
1975年6月3日(午後)、7月21日~22日
1976年5月22日(午後)、7月3日(午後)、7月5日(夕方)、7月8日(午後)、
7月22日~23日、8月12日~13日、9月23日

目 録

- (1) 本目録には学名、和名のほか文献上の記録、採集記録なども併記した。
- (2) 文献上の記録は、報告者名と()内に発表年を記すことによって示した。
- (3) 採集記録は、筆者が現在保有する標本のうち、未発表のものすべてについて、個体数と採集年月日を記したが、すべて筆者自身の採集品であるため採集者名は省略した。

LEPIDOPTERA 鱗翅目

Hesperiidae セセリチョウ科

1. *Erynnis montanus* Bremer ミヤマセセリ
登日(1974)
2. *Thoressa viria* Murray コチャバネセセリ
登日(1974) 28, 12. VII. 1976
3. *Isoteinon lamprospilus* C. et R. Felder ホソバセセリ
登日(1974), 石原他(1974), 19, 13. VII. 1976

4. *Potanthus flavum* Murray キマダラセセリ
登日(1974), 1♀, 23. IX. 1976
5. *Polytremis pellucida* Murray オオチャバネセセリ
1♂, 15. IX. 1973
6. *Pelopidas mathias oberthueri* Evans チャバネセセリ
1♂, 23. IX. 1976
7. *Parnara guttata* Bremer et Grey イチモンジセセリ
2♂, 15. IX. 1973, 2♂1♀, 23. IX. 1976

ミヤマセセリは山麓の雑木林にみられる。ホソバセセリは、山麓、山頂ともにかなり見られ、葉上に止まっていることが多い。キマダラセセリやオオチャバネセセリはあまり多くない。コチャバネセセリ、イチモンジセセリは最も普通の種で、特にイチモンジセセリは秋に個体数が極めて多い。

Papilionidae アゲハチョウ科

1. *Byasa alcinous alcinous* Klug ジャコウアゲハ
堀田(1959), 登日(1974), 1♂, 22. VII. 1976, 1♂1♀, 12. VIII. 1976
2. *Graphium sarpedon nipponum* Fruhstorfer アオスジアゲハ
堀田(1956), 登日(1974), 1♂, 9. VI. 1974, 2♂, 22. VII. 1976,
1♀, 12. VIII. 1976
3. *Papilio machaon hippocrates* C. et R. Felder キアゲハ
登日(1974), 1♂, 22. VII. 1976, 2♂, 12. VIII. 1976
4. *Papilio xuthus* Linnaeus アゲハ
登日(1974), 1♂, 22. VII. 1976, 1♀, 12. VIII. 1976
5. *Papilio protenor demetrius* Gramer クロアゲハ
登日(1974), 1♂1♀, 22. VII. 1976, 1♂1♀, 12. VIII. 1976
6. *Papilio helenus nicconicolens* Butler モンキアゲハ
堀田(1956), 登日(1974), 1♂, 3. VI. 1973, 2♂, 3. VI. 1975,
1♂, 22. VII. 1976, 1♀, 12. VIII. 1976
7. *Papilio bianor dehaani* C. et R. Felder カラスアゲハ
登日(1974), 1♂, 22. V. 1976, 1♀, 22. VII. 1976, 1♂, 12. VIII. 1976

ジャコウアゲハは山麓から山頂まで全体に多く、アオスジアゲハの夏型は山頂付近に極めて多い。キアゲハは千光寺の境内でよく見られるが、今年の夏は特に多いようであった。モンキアゲハは春型、夏型ともに1950年頃に比べると個体数がずっと多くなっている。カラスアゲハはあまり多くない。アゲハ、クロアゲハは最普通種であるが、アゲハはその割に個体数は多くない。

Pieridae シロチョウ科

1. *Pieris rapae crucivora* Boisduval モンシロチョウ
石原他(1973), 1♀, 3.VI.1975, 1♂, 12.VIII.1976
2. *Pieris melete* Menetries スジグロシロチョウ
登日(1974), 石原他(1974), 1♂, 29.IV.1973, 1♂, 24.VI.1973,
1♀, 3.VI.1975, 1♂, 22.VII.1976

3. *Anthocharis scolymus* Butler ツマキチョウ
登日(1974), 1♂, 29.IV.1974

4. *Eurema hecabe mandarina* de I'Orza キチョウ
石原他(1973), 登日(1974), 1♂1♀, 12.VIII.1976

5. *Colias erate poliographus* Motschulsky モンキチョウ
1♀, 29.IV.1973

モンシロチョウよりスジグロシロチョウの方が多く、ツマキチョウやモンキチョウは山頂より山麓の方でよく見かける。キチョウは全体に多い。

Lycaenidae シジミチョウ科

1. *Narathura japonica* Murray ムラサキシジミ
登日(1974)

2. *Japonica saepestriata* Hewitson ウラナミアカシジミ
1♂, 3.VI.1975

3. *Antigius attilia* Bremer ミズイロオナガシジミ
1♂, 3.VI.1975

4. *Neozephyrus taxila japonicus* Murray ミドリシジミ
1♂1♀, 9.VI.1974

5. *Lycaena phlaeas daimio* Seitz ベニシジミ
石原他(1973), 登日(1974), 1♂, 24.VI.1973, 1♂, 12.VIII.1976

6. *Lampides boeticus* Linnaeus ウラナミシジミ
登日(1974), 2♂, 15.IX.1973

7. *Everes argiades hellotia* Menetries ツバメシジミ
石原他(1973), 1♂, 15.IX.1973

8. *Zizeeria maha argia* Menetries ヤマトシジミ
登日(1974), 2♂, 12.VIII.1976, 1♂, 23.IX.1976

9. *Celastrina argiolus ladonides* de I'Orza ルリシジミ
登日(1974), 2♀, 29.IV.1973, 1♂, 15.IX.1973

ムラサキシジミは1950年代にはかなり多かったが、近年その姿を見かけない。ウラナミ

アカ、ミズイロオナガは山腹のクヌギ林で見られるがあまり多くない。ミドリシジミは山腹のハンノキ林で得ている。ウラナシジミは秋頃特に多く、ハギなどの花によく集まっている。ベニシジミ、ヤマトシジミ、ルリシジミは殻普通種で、個体数も多い。

Curetidae ウラギンシジミ科

1. *Curetis acuta paracuta* de Niceville ウラギンシジミ

石原他(1973), 登日(1974), 1♂, 30. IX. 1974, 2♂1♀, 23. IX. 1976
第1化の成虫は少ないが、第2化のいわゆる秋型は個体数が多く、クズの花などによく集まる。

Libytheidae テングチョウ科

1. *Libythea celtis celtoides* Fruhstorfer テングチョウ

登日(1974), 1♂, 3. VIII. 1976
発生期の5月下旬から6月にかけてかなり多い。夏眠しない個体があるらしく、7月や8月にも時々見かけることがある。

Danaidae マダラチョウ科

1. *Parantica sita nipponica* Moore アサギマダラ

堀田(1959), 石原他(1973), 登日(1974), 1♀, 22. VII. 1976, 2♂3♀,
12. VIII. 1967
5月にあらわれる第1化は少ないが、夏になると山頂付近に多く、朝と夕方によく活動する。先山にはカラスウリが多く、その花で吸蜜するのをよく見かける。秋になると山頂よりも山麓に多く、集団をつくることもある。

Nymphalidae タテハチョウ科

1. *Argynnis anadyomene midas* Butler クモガタヒョウタン

1♂, 30. IX. 1974

2. *Argynnis paphia geisha* Hemming ミドリヒョウモン

登日(1974), 1♂, 12. VIII. 1976

3. *Damora sagana liane* Fruhstorfer メスグロヒョウモン

登日(1974), 1♀, 23. IX. 1976

4. *Argyreus hyperbius* Linnaeus ツマグロヒョウモン

登日(1974), 2♂, 22. VII. 1976

5. *Neptis sappho intermedia* Pryer コミスジ

登日(1974), 1♂, 29. IV. 1973, 1♂1♀, 12. VIII. 1976

6. *Vanessa cardui* Linnaeus ヒメアカタテハ

1♂, 3. VIII. 1974

7. *Vanessa indica* Herbst アカタテハ

- 登日(1974), 1♂, 21. VII. 1975, 1♀, 23. IX. 1976
8. *Kaniska canace no-japonicum* von Siebold ルリタテハ
登日(1974), 1♂, 12. VIII. 1976
9. *Nymphalis xanthomelas japonica* Stichel ヒオドシチョウ
登日(1974), 1♀, 9. VI. 1974
10. *Polygonia c-aureum* Linnaeus キタテハ
石原他(1973), 1♂, 3. VIII. 1974
11. *Hestina japonica* C. et R. Felder ゴマダラチョウ
堀田(1959), 登日(1974), 1♀, 3. VI. 1973, 2♂, 12. VIII. 1976

ミドリヒョウモンは夏眠するはずであるが、山頂付近では盛夏にもかなりの個体が活動している。ツマグロヒョウモンは千光寺の境内に多く、♂は占有行動をとるのが見られる。ヒオドシチョウは、クヌギなどの樹液に集まるがあまり多くない。クモガタヒョウモン、ヒメアカタテハ、アカタテハ、ルリタテハもあまり多くない。ゴマダラチョウは山頂付近のエノキのまわりに見られ、樹液にも集まる。コミスジは最普通種で個体数も多い。

Satyridae ジャノメチョウ科

1. *Ypthima argus* Butler ヒメウラナミジャノメ
登日(1974), 1♂, 29. IV. 1973, 2♂, 12. VIII. 1976
2. *Minois dryas bipunctatus* Motschulsky ジャノメチョウ
登日(1974)
3. *Mycalesis gotama fulginia* Fruhstorfer ヒメジャノメ
石原他(1973), 1♂, 15. IX. 1973, 1♂1♀, 12. VIII. 1976, 1♂1♀, 23. IX. 1976
4. *Mycalesis francisca perdiccas* Hewitson コジャノメ
登日(1974), 1♂, 12. VIII. 1976
5. *Lethe sicelis* Hewitson ヒカゲチョウ
石原他(1973), 登日(1974), 1♂, 23. IX. 1976
6. *Neope goschkevitschii* Menetries サトキマダラヒカゲ
登日(1974), 1♂, 3. VI. 1973

ジャノメチョウは、中川原の庚申堂からの登山道沿いに多く、ヒカゲチョウやサトキマダラヒカゲは、クヌギなどの樹液によく集まる。ヒメジャノメ、コジャノメは山麓から山頂にかけて見られる。ヒメウラナミジャノメは、最普通種で個体数も多い。

Sphingidae スズメガ科

1. *Ampelophaga rubiginosa rubiginosa* Bremer et Grey クルマスズメ
石原他(1974), 1ex., 12. VIII. 1976

2. *Macroglossum pyrrhosticta* Butler ホシホウジャク
石原他(1973)
3. *Cephonodes hylas* Linne オオスカシバ
1ex., 23. VII.1951
4. *Theretra japonica* de l'Orza コスズメ
1ex., 23. VII.1951
5. *Theretra nessus* Drury キイロスズメ
1ex., 12. VIII.1976
6. *Rhagastis mongoliana mongoliana* Butler ヒロウドスズメ
1ex., 12. VIII.1976

Saturniidae ヤママユガ科

1. *Antheraea yamamai* Guerin-Meneville ヤママユガ
石原他(1973), 1ex., 12. VIII.1967

Arctiidae ヒリリガ科

1. *Spilarctia seriatopunctata* Motschulsky スジモンヒトリ
1ex., 12. VIII.1976

Noctuidae ヤガ科

1. *Mamestra illopa* Butler シロシタヨトウ
石原他(1973)
2. *Sphragifera biplaga hexagona* Bryx コマルモンシロガ
1ex., 12. VIII.1976
3. *Catocala patala* Felder キシタバ
1ex., 23. VII.1951, 1ex., 12. VIII.1976
4. *Catocala kuangtungensis* Mell クロシオキシタバ
2ex., 12. VIII.1967
5. *Metopta rectifasciata* Menetries シロスジトモエ
1ex., 12. VIII.1967
6. *Speiredonia retorta* Clerck オスグロトモエ
1♂1♀, 12. VIII.1967
7. *Oraesia excavata* Butler アカエグリバ
1ex., 12. VIII.1952
8. *Oraesia lata* Butler オオエグリバ
1ex., 12. VIII.1976
9. *Erebus orepuscularis* Linne オオトモエ

- lex., 12. VIII.1976
10. *Adris tyrannus amurensis* Staudinger アケビコノハ
lex., 12. VIII.1976
 11. *Sypna lucilla* Butler オオシラフチバ
lex., 12. VIII.1976
 12. *Badiza simplex* Butler フジロアツバ
lex., 12. VIII.1976

Notodontidae シャチホコガ科

1. *Fentonia ocypete* Bremer ホソバシャチホコ
lex., 12. VIII.1976
2. *Pterostoma sinica* Moore オオエグリシャチホコ
lex., 12. VIII.1976
3. *Phalera flavescens* Bremer et Grey モンクロシャチホコ
lex., 12. VIII.1976

Lymantriidae ドクガ科

1. *Dasychira pseudabietis* Butler リンゴドクガ
lex., 12. VIII.1952
2. *Lymantria dispar japonica* Motschulsky マイマイガ
lex., 23. VII.1951
3. *Lymantria mathura aurora* Butler カシワマイマイ
石原他(1974)
4. *Pida nipponis* Butler クロモンドクガ
lex., 12. VIII.1952

Lasiocampidae カレハガ科

1. *Odonestis prum rufescens* Kardakoff リンゴカレハ
lex., 17. VI.1951
2. *Philudoria albomaculata* Bremer タケカレハ
lex., 17. VI.1951

Geometridae シャクガ科

1. *Tanaorhinus reciprocata confuciarum* Walker カギバアオシャク
lex., 12. VIII.1976
2. *Comibaena procumbaria* Pryer ヨツモンマエジロアオシャク
lex., 12. VIII.1976
3. *Semiothisa defixaria* Walker フタテンオエダシャク

- 1 ex., 12. VIII. 1976
4. *Krananda semihyalinata* Moore スカシエダシヤク
1 ex., 12. VIII. 1976
5. *Ophthalmodes albosignaria* Bremer et Grey ヨツメエダシヤク
1 ex., 3. VIII. 1952
6. *Nothomiza formosa* Butler マエキトビエダシヤク
1 ex., 12. VIII. 1976

Zygaenidae マダラガ科

1. *Pryeria sinica* Moore ミノウスバ
石原他(1973)
2. *Pidorus glaucopsis atratus* Butler ホタルガ
1 ex., 16. VI. 1951

蛾類は殆ど採集していないので、本目録からは除外するつもりであったが、これまでのところ愛媛大学のグループの記録があるだけなので、今後の参考までに一応報告しておく。淡路島南部にはクロシオキシタバが多いが、先山の山頂付近でも8月頃個体数が多い。

COLEOPTERA 甲虫目

Rhysodidae セスジムシ科

1. *Clinidium veneficum* Lewis チャイロヒラタセスジムシ
石原他(1974)

Cicindelidae ハンミョウ科

1. *Cicindela japon* Motschulsky ニワハンミョウ
1 ex., 22. V. 1976
2. *Cicindela japonica* Thunberg ハンミョウ
堀田(1959)

Carabidae オサムシ科

1. *Apotomopterus dehaanii* Chaudoir オオオサムシ
堀田(1959), 石原他(1973), 1 ex., 11. VIII. 1965, 1 ex., 8. VIII. 1970,
3 exs., 22. VII. 1976
2. *Apotomopterus yaconinus* Bates ヤコンオサムシ
石原他(1973), 1 ex., 16. VIII. 1950, 2 exs., 11. VIII. 1965, 1 ex.,
3. VI. 1973
3. *Apotomopterus japonicus chugokuensis* Nokane アキオサムシ
石原他(1973), 1 ex., 1. IX. 1947, 1 ex., 16. VIII. 1950, 1 ex., 12. VIII.

1952. 1 ex., 11. V. 1965. 1 ex., 3. VIII. 1947, 2 exs., 22. V. 1976
4. *Damaster blaptoides* Kollar マイマイカブリ
石原他(1973). 1 ex., 24. VI. 1973
- オオオサムシは濃青か青紫色の原型で極めて多い。ヤコンオサ、アキオサも個体数が多く、アキオサは明るい銅色のもの、暗い銅色のもの、また金緑色を帯びるものなど変化に富んでいる。

Harpalidae ゴミムシ科

1. *Synuchus nitidus* Motschulsky オオクロツヤヒラタゴミムシ
石原他(1973)
2. *Synuchus cycloderus* Bates クロツヤヒラタゴミムシ
石原他(1973)
3. *Synuchus dulcigradus* Bates ヒメツヤヒラタゴミムシ
石原他(1973)
4. *Calathus halensis* Schaller セアカヒラタゴミムシ
石原他(1973)
5. *Colpodes buchani* Hope オオアオモリヒラタゴミムシ
2 exs., 12. VIII. 1976
6. *Anisodactylus punctatipennis* Morawitz ホシボシゴミムシ
堀田(1959)
7. *Macrochlaenites costiger* Chaudoir スジアオゴミムシ
堀田(1959), 石原他(1973), 1 ex., 22. VII. 1976
8. *Chlaenius naeviger* Morawitz アトボシアオゴミムシ
石原他(1973)
9. *Lebia calycophora* Schmidt-Goebel ヒメアトキリゴミムシ
2 exs., 3. VII. 1976

Brachinidae ホソクビゴミムシ科

1. *Brachinus scotomedes* Bates オオホソクビゴミムシ
堀田(1959), 1 ex., 8. VIII. 1970

Gyrinidae ミズスマシ科

1. *Dineutus orientalis* Modeer オオミズスマシ
石原他(1973)
2. *Gyrinus japonicus* Sharp ミズスマシ
石原他(1973), 1 ex., 21. VIII. 1975

Histeridae エンマムシ科

1. *Cylister lineicolle* Marseul ナガエンマムシ
石原他(1973)

Silphidae シデムシ科

1. *Neerodes asiaticus* Portevin オオモモトシデムシ
1 ex., 12. VII. 1976
2. *Calosilpha brunnicollis* Kraatz ベッコウヒラタシデムシ
1 ex., 22. VII. 1976
3. *Eusilpha japonica* Motschulsky オオヒラタシデムシ
堀田(1959)

オオモモトシデムシは灯火に飛来したものである。オオヒラタシデムシは少ないようであるが、ベッコウヒラタシデムシは多い。

Staphylinidae ハネカクシ科

1. *Algon grandicollis* Sharp ムナビロハネカクシ
石原(1974)

Lucandae クワガタムシ科

1. *Lucanus maculifemoratus* Motschulsky ミヤマクワガタ
堀田(1973), 1♀, 12. VII. 1976
2. *Prosopocoilus inclinatus* Motschulsky ノコギリクワガタ
石原他(1973), 堀田(1973), 1♂, 9. VI. 1974
3. *Dorcus titanus* Boisduval ヒラタクワガタ
1♂, 9. VI. 1974
4. *Macrodorcas rectus* Motschulsky コクワガタ
石原他(1973), 堀田(1973), 1♀, 3. VI. 1975
5. *Macrodorcas binervis* Motschulsky スジクワガタ
堀田(1959, 1973), 1♂, 3. VII. 1976
6. *Aegus laevicollis* Saunders ネプトクワガタ
堀田(1959, 1973)

ミヤマクワガタは、山麓山頂ともに多く、昼間クヌギなどの樹上にいるが、夜間灯火にも飛来する。今年の夏山頂のタブノキにかなりの個体が集まっているのが見られた。ノコギリクワガタも多く、昼間でも樹液に集まるが、夜間によく活動する。コクワガタも普通で、昼間も樹液に集まるが、夜間によく活動し灯火にも飛来する。スジクワガタは山頂付近にはかなり見られるが、山麓では少ないようである。ヒラタクワガタは全体に少なく、今年は頂上付近では見かけなかった。ネプトクワガタは、これまでに山頂で2頭採集しただけである。

Geotrupidae センチコガネ科

1. *Geotrupes laevistriatus* Motschulsky センチコガネ
堀田(1959)

Scarabaeidae コガネムシ科

1. *Maladera orientalis* Motschulsky ヒメビロウドコガネ
2 exs., 3. VI. 1975
2. *Maladera secreta* Brenske マルガタビロウドコガネ
石原他(1973), 高橋(1975)
3. *Lachnsteria kiotonensis* Brenske クロコガネ
1 ex., 3. VII. 1976
4. *Heptophylla picea* Motschulsky ナガチャコガネ
石原他(1974), 1 ex., 3. VII. 1976
5. *Melolontha frater* Arrow オオコフキコガネ
石原他(1974)
6. *Melolontha japonica* Burmeister コフキコガネ
2 exs., 22. VII. 1975
7. *Allomyrina dichotoma* Linne カブトムシ
1♂ 1♀, 21. VII. 1975
8. *Mimela flavilabris* Waterhouse ヒメスジコガネ
1 ex., 21. VII. 1975
9. *Anomala costata* Hope オオスジコガネ
石原他(1974), 1 ex., 21. VII. 1975
10. *Anomala testaceipes* Motschulsky スジコガネ
1 ex., 21. VII. 1975
11. *Anomala albopilosa* Hope アオドウガネ
1 ex., 12. VIII. 1976
12. *Anomala cuprea* Hope ドウガネブイブイ
1 ex., 12. VIII. 1976
13. *Blitopertha orientalis* Waterhouse セマダラコガネ
堀田(1959, 1974) 1 ex., 22. VII. 1976, 1 ex., 12. VIII. 1976
14. *Rhomborrhina japonica* Hope カナブン
1 ex., 21. VII. 1975
15. *Rhomborrhina unicolor* Motschulsky アオカナブン
石原他(1974)

16. *Protaetia brevitarsis* Lewis シラホシハナムグリ
1 ex., 21. VII. 1975
17. *Protaetia orientalis* Gory et Percheron シロテンハナムグリ
1 ex., 21. VII. 1975
18. *Cetonia pilifera* Motschulsky ハナムグリ
堀田(1959)
19. *Cetonia roelofsi* Harold アオハナムグリ
石原他(1974), 1 ex., 21. VII. 1975
20. *Oxycetonia jucunda* Falderman コアオハナムグリ
石原他(1973), 堀田(1974), 1 ex., 21. VII. 1975
カブトムシは山麓のクスギ林にはかなりいるが、山頂付近では少ない。ヒマダラコガネは、
全体黒色のものから上翅の黒紋が消失したのまで変異に富み、個体数も多い。ドウガネブイ
ブイ、スジコガネ、コフキコガネ、コアオハナムグリなども多い。

Buprestidae タマムシ科

1. *Chrysochroa fulgidissima* Schonherr タマムシ
2 exs., 21. VII. 1975
2. *Chalcophora japonica* Gory ウバタマムシ
石原他(1974), 1 ex., 8. VIII. 1970
3. *Chrysobothris succedanea* E. Saunders ムツボシタマムシ
石原他(1974)
4. *Anthaxia proteus* E. Saunders ヒメヒラタタマムシ
2 exs., 3. VII. 1976
タマムシは山頂付近のエノキのまわりによく見られるが、年によって個体数にかなり差があ
る。

Elateridae コメツキムシ科

1. *Agrypnus binodulus* Motschulsky サビキコリ
1 ex., 12. VIII. 1976
2. *Pectocera fortunei* Candeze ヒゲコメツキ
1♀, 3. VII. 1976
3. *Alaus berus* Candeze ウバタマコメツキ
堀田(1959)
4. *Ampedus hypogastricus* Candeze アカハラクロコメツキ
石原他(1973)
5. *Heterathous desertor* Candeze ヒメクロツヤハダコメツキ

1 ex., 22 VII.1976

6. *Elater sieboldi* Candeze オオナガコメツキ

1 ex., 12 VIII.1976

Eucnemidae コメツキダマシ科

1. *Fornax nipponicus* Fleutiaux コチャイロコメツキダマシ
石原他(1974)

Nitidulidae ケシキスイムシ科

1. *Haptoncus ocularis* Fairmaire モンチビヒラタケシキスイ
石原他(1973)
2. *Epuraea paulula* Reitter マメヒラタケシキスイ
石原他(1973)
3. *Librodor japonicus* Motschulsky ヨツボシケシキスイ
石原他(1973), 1 ex., 9 VI.1974

ヨツボシケシキスイは、クヌギなどの樹液に集まり、個体数も多い。

Helotidae オオキシムシ科

1. *Helota gemmata* Gorham ヨツボシオオキシムシ
石原他(1974), 1 ex., 9 VI.1974
クヌギなどの樹液に集まり、個体数は多い。

Phalacridae ヒメハナムシ科

1. *Stilbus polygramma* Flach エムモンチビヒメハナムシ
石原(1973)

Coccinellidae テントウムシ科

1. *Pseudoscymnus hareja* Weise ハレヤヒメテントウ
石原他(1973)
2. *Scymnus Pullus kawamurai* Ohta カワムラヒメテントウ
石原他(1973)
3. *Coccinella septempunctata brucki* Mulsant ナナホシテントウ
石原他(1973), 1 ex., 12 VIII.1976
4. *Prophlea japonica* Thunberg ヒメカメノコテントウ
石原他(1973)
5. *Illeis koebeleri* Timberlake キイロテントウ
石原他(1973)
6. *Nephus kompirasanus* H.Kamiya ムモンヒメテントウ
石原他(1974)

7. *Rodoria limbata* Motschulsky ベニヘリテントウ

石原他(1974)

ナナホシテントウは気温 25℃ 以上では活動しないといわれ、平地では夏の間その姿を見かないが、本年8月12日、西茶屋横の葉上で活動している本種を2頭見かけた。

Endomychidae テントウダマシ科

1. *Endomychus gorhami* Lewis ルリテントウダマシ

石原他(1973)

Ciidae ツツキノコムシ科

1. *Cis seriatopilus* Motschulsky モッチュルスキツツキノコムシ

石原他(1973)

Tenebrionidae ゴミムシダマシ科

1. *Parabolitophagus felix* Lewis カブトゴミムシダマシ

石原他(1973)

2. *Platydema subfascia* Walker ベニモンキノコゴミムシダマシ

石原他(1973)

3. *Uloma marseuli* Nakane エグリゴミムシダマシ

石原他(1973)

4. *Tetraphyllus lunuliger* Marseul ニジゴミムシダマシ

1ex., 22. VII. 1976

5. *Stenophanes rubripennis* Marseul ホソクビキマワリ

堀田(1959), 1ex., 22. VII. 1976

6. *Plesiophthalmus nigrocyanus* Motschulsky キマワリ

堀田(1959), 1ex., 22. VII. 1976

キマワリは山麓から山頂にかけて個体数が多い。

Alleculidae クチキムシ科

1. *Allecula fuliginosa* Maklin オオクチキムシ

石原他(1973), 1ex., 21. VII. 1975

Mordellidae ハナノミ科

1. *Glipostenoda rosseola* Marseul チャイロヒメハナノミ

石原(1974)

Cerambycidae カミキリムシ科

1. *Megopis sinica* White ウスバカミキリ

堀田(1971), 1ex., 13. VIII. 1976

2. *Prionus insularis* Motschulsky ノコギリカミキリ

- 堀田 (1971), 1 ex., 22. VII. 1976
3. *Distenia gracilis* Blessig ホソカミキリ
堀田 (1958, 1971), 1 ex., 21. VII. 1975, 1 ex., 12. VII. 1976
 4. *Anoplodera excavata* Bates ミヤマクロハナカミキリ
1 ex., 3. VI. 1975
 5. *Leptura arcuata* Panzer ヤツボシハナカミキリ
1 ex., 3. VI. 1975
 6. *Spondylis buprestoides* Linne クロカミキリ
堀田 (1958, 1971), 1 ex., 12. VII. 1976
 7. *Xystrocera globosa* Olivier アオスジカミキリ
1 ex., 22. VII. 1976
 8. *Mallambyx raddei* Blessig ミヤマカミキリ
堀田 (1971)
 9. *Pseudaolesthes chrysothrix* Bates キマダラヤマカミキリ
堀田 (1958, 1971), 1 ex., 21. VII. 1975
 10. *Pyrestes haematicus* Pascoe クスベニカミキリ
石原他 (1974)
 11. *Leontium viride* Thomson ミドリカミキリ
2 exs., 3. VI. 1973
 12. *Chlorophorus japonicus* Chevrolat エグリトラカミキリ
石原他 (1974)
 13. *Purpuricenus temmincki* Guerin-Meneville ベニカミキリ
1 ex., 8. VII. 1976
 14. *Dere thoracica* White ホタルカミキリ
堀田 (1974), 5 exs., 3. VI. 1975
 15. *Mesosa longipennis* Bates ナガゴマフカミキリ
堀田 (1971), 2 exs., 22. VII. 1976
 16. *Mesoca hirsuta* Bates カタシロゴマフカミキリ
堀田 (1958, 1971), 石原他 (1974)
 17. *Pterolophia caudata* Bates トガリシロオビサビカミキリ
堀田 (1958, 1971)
 18. *Pterolophia zonata* Bates アトジロサビカミキリ
堀田 (1975)
 19. *Parechthistatus gibber* Bates ヒメコブヤハズカミキリ

水沼(1970)

20. *Anoplophora malasiaca* Thomson ゴマダラカミキリ
1 ex., 22. VII. 1975
21. *Eupromus ruber* Dalman ホシベニカミキリ
堀田(1971), 石原他(1974), 1 ex., 5. VII. 1976, 2 exs., 8. VII. 1976
22. *Monochamus subfasciatus* Bates ヒメヒゲナガカミキリ
堀田(1958, 1971)
23. *Acalolepta luxuriosa* Bates センノカミキリ
堀田(1958, 1971), 1 exs., 22. VII. 1976
24. *Acalolepta fraudatorix* Bates ビロウドカミキリ
1 ex., 22. VII. 1976
25. *Acalolepta sejuncta* Bates ニセビロウドカミキリ
堀田(1971), 1 ex., 22. VII. 1976
26. *Batocera lineolata* Chevrolat シロスジカミキリ
堀田(1958, 1971)
27. *Pareutetrappa simulans* Bates ニセシラホシカミキリ
堀田(1974)
28. *Eutetrappa ocelota* Bates ヤツメカミキリ
堀田(1958, 1971)
29. *Glenea relictata* Pascoe シラホシカミキリ
堀田(1958, 1971), 石原他(1974), 1 ex., 21. VII. 1975
30. *Nupserha marginella* Bates ヘリグロリングカミキリ
1 ex., 21. VII. 1975

ミドリカミキリ、ホタルカミキリは6月頃山頂のタキギに多い。シラホシカミキリは葉上に見られ、山頂付近にかなりいる。ウスバカミキリ、ノコギリカミキリ、ホソカミキリ、クロカミキリ、アオスジカミキリ、キマダラヤマカミキリ、ビロウドカミキリ、ニセビロウドカミキリ、ヤツメカミキリは、灯火によく飛来する。ナガゴマフカミキリ、カタシログマフカミキリ、ヒメヒゲナガカミキリ、ホソカミキリ、キマダラヤマカミキリ、センノカミキリなどは夏頃山頂のタキギによく集まり、ナガゴマフカミキリは特に多い。室戸岬では5月中旬にホシベニカミキリが見られるということなので、淡路では6月上旬頃出現するものと考え、ここ数年探していたが、今年の7月上旬になってやっと山頂のタブノキを加害中の本種を3頭採集することができた。今年他昆虫もいくらか発生がおくれていたが、それにしても7月に活動するというのは、他の地域に比べて、かなり遅いように思う。

Chrysomeridae ハムシ科

1. *Lilioceris subpolita* Motschulsky アカツヤクビナガハムシ
堀田(1959), 大野(1969), 1 ex., 22. VII. 1976
2. *Lilioceris rugata* Baly ヤマイモクビナガハムシ
石原他(1974)
3. *Smaragdina garretai* Achard キムネナガツツハムシ
大野(1969)
4. *Smaragdina nipponensis* Chujo キイロナガツツハムシ
大野(1969)
5. *Cryptocephalus approximatus* Baly バラルリツツハムシ
大野(1969)
6. *Cryptocephalus signaticeps* Baly クロボシツツハムシ
大野(1969)
7. *Adiscus lewisii* Baly タマツツハムシ
石原他(1974)
8. *Chlamisus spilotus* Baly クヌギコブハムシ
大野(1969)
9. *Oomorhoides cupreatus* Baly ツヤハムシ
大野(1969), 石原他(1974)
10. *Acrothinium gaschkevitschii* Motschulsky アカガネサルハムシ
大野(1969), 石原他(1974)
11. *Basilepta fulvipes* Motschulsky アオバネサルハムシ
堀田(1959), 大野(1969)
12. *Colposcelis signata* Motschulsky ヒメキバネサルハムシ
大野(1969)
13. *Demotina fasciculata* Baly マダラカサハラハムシ
大野(1969)
14. *Hyperaxis fasciata* Baly クロオビカサハラハムシ
大野(1969), 石原他(1973)
15. *Scelodonta lewisii* Baly ドウガネサルハムシ
大野(1969)
16. *Nodina chalcosoma* Baly チビサルハムシ
石原他(1974)
17. *Gonioctena rubripennis* Baly フジハムシ

- 大野(1969)
18. *Aulacophora femoralis* Motschulsky ウリハムシ
大野(1969), 石原他(1973)
 19. *Aulacophora nigripennis nigripennis* Motschulsky クロウリハムシ
大野(1969), 石原他(1973), lex., 12. VIII. 1976
 20. *Calomicrus cyaneus* Jacoby ルリヒメハムシ
大野(1969)
 21. *Galerucida bifasciata* Motschulsky イタドリハムシ
大野(1969), 石原他(1974)
 22. *Hesperomorpha hirsuta* Baly ケブカヒゲナガハムシ
大野(1969)
 23. *Paraluperodes nigrobilineatus* Motschulsky フタスジヒメハムシ
大野(1969)
 24. *Paridea angulicollis* Motschulsky アトボシハムシ
堀田(1956), 大野(1969)
 25. *Paridea quadriplagiata* Baly ヨツボシハムシ
石原他(1973)
 26. *Pyrrhalta humeralis* Chen サングジュハムシ
大野(1969)
 27. *Pyrrhalta semifulva* Jacoby サクラケブカハムシ
大野(1969)
 28. *Exosoma flaviventre* Motschulsky キバラヒメハムシ
石原他(1974)
 29. *Morphosphaera japonica* Hornstedt イチモンジハムシ
lex., 22. V. 1976
 30. *Altica caerulescens* Baly ヒメカミナリトビハムシ
石原他(1974)
 31. *Aphthona strigosa* Baly サメハダツブノミハムシ
大野(1969)
 32. *Aphthonaltica angustata* Baly ニセカミナリハムシ
大野(1969)
 33. *Aphthonomorpha collaris* Baly フタイロセマルトビハムシ
大野(1969)
 34. *Hemipyxis flavipennis* Baly キバネマルノミハムシ

- 大野 (1969)
35. *Longitarsus bimaoulatus* Baly ネズミモチアシナガトビハムシ
大野 (1969)
36. *Longitarsus lewisii* Baly オオバコアシナガトビハムシ
大野 (1969)
37. *Longitarsus kimotoi* Ohno ルリアシナガトビハムシ
石原他 (1973)
38. *Luperomorpha tenebrosa* Jacoby キアシノミハムシ
大野 (1973)
39. *Minota nigropicea* Baly セマルトビハムシ
大野 (1969)
40. *Argopus punctipennis* Motschulsky アカイロマルトビハムシ
石原他 (1973)
41. *Phyllotreta striolata* Fabricius キスジノミハムシ
大野 (1969)
42. *Pseudoliprus hirtus flaviceps* Ohno クビボソトビハムシ
大野 (1969)
43. *Sangariola punctatostriata* Motschulsky カタクリハムシ
大野 (1969)
44. *Sphaeroderma akebiae* Ohno アケビタマノミハムシ
大野 (1969)
45. *Cassida japona* Baly イノコヅチカメノコハムシ
46. *Thlaspida biramosa japonica* Spaeth イチモンジカメノコハムシ
大野 (1969)

淡路島のハムシ相については、大野氏 (1970) が詳しく述べておられるが、固有種はもちろろん、分布の南限や北限となる種類もなく、ファウナとしては極めて平凡な様相を呈しているということである。ただ先山産の中でやや特異な存在となっているのは、クビボソトビハムシで、本種は、兵庫県各市川～円山川以東、四国においては吉野川～物部川以東に分布するもので、淡路島が西限産地の1つといえるそうである。筆者は、ハムシ類は殆ど採集していないが、アカツヤクビナガハムシは山頂付近にかなり見られる。

Bruchidae マメゾウムシ科

1. *Bruchus pisorum* Linne エンドウゾウムシ
堀田 (1959)

Attelabidae オトシブミ科

1. *Auletobius puberulus* Faust ヒメクロケシツブチヨッキリ
石原他(1973)
2. *Mecorhis ursulus* Roelofs ハイイロチヨッキリ
1 ex., 22. VII. 1976
3. *Euops lespedezae* Sharp ハギルリオトシブミ
石原他(1974)

Curculionidae ゾウムシ科

1. *Eugnathus distinctus* Roelofs コフキノウムシ
石原他(1974)
2. *Carcilia Strigicollis* Roelofs ツツゾウムシ
1 ex., 22. VII. 1976
3. *Mesalcidodes trifidus* Pascoe オジロアシナガゾウムシ
石原他(1973)
4. *Curculio camelliae* Roelofs ツバキシギゾウムシ
1 ex., 21. VII. 1975

Rhynchophoridae オサゾウムシ科

1. *Dryophthoroides sulcatus* Roelofs ニセキクイサビゾウムシ
石原他(1973)
2. *Hyposipalus gigas* Fabricius オオゾウムシ
1 ex., 12. VIII. 1976
3. *Aplotes roelofsi* Cheverolat トホシオサゾウムシ
堀田(1959)

文 献

1. 堀田 久(1956) 淡路島の蝶類, 兵庫生物, 3(3): 114-115, 141
2. ———(1958) 淡路島のカミキリムシ類, 兵庫生物, 3(4): 255-257
3. ———(1959a) 淡路島産甲虫類目録(II), 兵庫生物, 3(5): 376-378
4. ———(1959b) 淡路島の蝶(I), MDK News, (52): 7-9
5. ———(1959c) ———(II), MDK News, (53): 8-9
6. 大野正男(1969) 淡路島のハムシ相(I), 兵庫生物, 6(1): 11-14
7. ———(1970) ———(II), 兵庫生物, 6(2): 150-151

- 8 水沼哲郎 (1970) 淡路島でヒメコブヤハズカミキリを採集, 甲虫ニュース, (10) 3-4
- 9 堀田 久 (1971) 淡路島のカミキリムシ, PARNASSIUS, (8): 1-5
- 10 堀田 久 (1973) 淡路島のクワガタムシ, PARNASSIUS, (10): 5-6
- 11 石原保他 (1973, 1974) 本四架橋ルート島々の昆虫相, 本州四国連絡橋に伴う周辺地域の自然環境保全のための調査報告書
- 12 登日邦明 (1974a) 淡路島の蝶相 (I), 佳香蝶, 26(98): 9-15
- 13 登日邦明 (1976b) 淡路島の蝶相 (II), 佳香蝶, 26(99): 25-32
- 14 堀田 久 (1974a) 淡路島産コガネムシ類, PARNASSIUS, (13): 1-3
- 15 堀田 久 (1974b) 淡路島のカミキリムシ追加 (II), PARNASSIUS, (13): 4
- 16 高橋寿郎 (1975) 淡路島産のコガネムシ類について, PARNASSIUS, (14): 1-3
- 17 堀田 久 (1975a) 淡路島の蝶相, 兵庫の自然, 5(1): 14-16
- 18 堀田 久 (1975b) 淡路島のゾウムシ類について, PARNASSIUS, (15): 1-4
- 19 堀田 久 (1975c) 淡路島のカミキリムシ追加 (III), PARNASSIUS, (15): 4

三熊山でスミナガシを目撃

淡路島では、スミナガシ *Dichorragia nesimachus nesiotus* Fruhstorfer は南淡町土生より 1 個が得られているのみであるが、本年 (1976) 9 月 4 日午後 2 時すぎ、柳高校生物部のメンバー 3 名と共に、洲本市の背後の三熊山 (標高 130 m) に採集に出掛けた際、三熊館横の登山口より右側へ 15 m あまり登った地点で、6~7 頭のスミナガシがカラスザンショウの大木の樹上を飛翔するのを目撃した。

三熊山では、すでに 1955 年 8 月下旬に田中蕃氏が本種を目撃しており (MDK News 40: 82-84)、また筆者が本年 6 月に採集に訪れた際にも右前翅を捨てているので、この山に生息することは充分考えられる。アワブキで幼虫が発見されることを期待したい。

(登日邦明)